

樂器 大鉦、竹製のササラ。唄い手の傘につく小鉦。

ボーボコ節 舞いにつく唄ではない。一行が町内を一巡して神社に参内するあいだに全員が唄う囃子で、いわば行進曲である。

## 歌詞



願人踊

足のからがさ四階にあるし 弟のからがさ五階にあるし 傘の柄えのひ  
をばしんちゅうでとめおわり らしやの緒できりきりとしめた

一つふくれたマンジュウがボーボヨ  
二つ夫婦の約束ボーボヨ  
三つ味噌汁すりばちでボーボヨ  
四つ夜酒コなかなかやまないボーボヨ  
五ついたずら間男ボーボヨ  
六つむしょうにだじやくなボーボヨ  
七つなげこかけなぎヤがるボーボヨ  
八つやしまのまいこがボーボヨ  
九つコペトマメ  
十にとげるな サとのようなボーボヨ  
サ 左アドツコイショイ

サナエー アー ドッコイドッコイ  
願人踊

前唄 イヤイヤ トコセイ ヨイイーヤセデ コレマタネ アラ コレハノセ

本唄

コノヤデ サーソノセイ  
瓢箪よ つがやね アラ  
爺じいちゃんさまは山にて柴刈りに コリヤコリヤ

婆ばさまは川にてせんたくに アラ

ももが一つ流れ来て そのもも ちやめまであげらんとな アラ

その名は何かいうのやら ももたろさんとかいうぞやら

これこれ もしやももたろさん おまえのお腰にぶらぶらさげるは何じやいな

日本一のヤンデ きみだんご

